

# 株式会社紀久屋 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年6月30日

株式会社紀久屋  
代表取締役 上田晃司

## ◆経営方針

美しさと文化的な生活を提供し、物の豊かさだけでなく心の豊かさを実感していただける社会の実現に貢献していきます。

## ◆目指す姿

一人一人のお客様の喜びと幸せに貢献し、私たち自身も含め、私たちに関わっていただいているすべての方々と共に、発展・繁栄していきます。

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 労働時間の是正

過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取り組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。

#### <具体的な取り組み>

方針・社内規程の見直し(2023年度より賃上げおよび年間休日取得数増加) / 有給取得推進月の設置

#### — 関連ゴール —



### 女性活躍の推進

性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

#### <具体的な取り組み>

女性管理職登用の目標設定(会社全体で女性管理職の割合50%) / 総合職の女性比率大幅増加

#### — 関連ゴール —



### 事故・不祥事への対応

ステークホルダーの利益を守るため、社内で事故や不祥事を未然に防止するとともに、万一発生時の誠実な対応を心がけます。

#### <具体的な取り組み>

対応方法の社内共有(社内報を毎月発行し周知徹底。各店における苦情・クレームを報告書を作成し全店共有。再発防止。) / 外部専門家との連携(顧問弁護士との月例打合せおよび店舗責任者を含めた勉強会の実施)

#### — 関連ゴール —



### 地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

#### <具体的な取り組み>

生産者との共同イベントを実施(当社での共同催事開催、顧客帯同で生産地を訪問し消費者と生産者を繋げる取り組みの実施。) / 若手生産者育成のための取り組みの実施

#### — 関連ゴール —



## SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。

2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

